

製品名: NF-κB p65 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80783**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	65kDa

抗原情報

遺伝子名	NF-κB p65
別名	NFκappaB p65; p65; NFKB3; RELA
遺伝子 ID	5970.0
SwissProt ID	Q04206
免疫原	大腸菌で発現したヒト NF-κB p65 の精製された組み換え断片。

背景

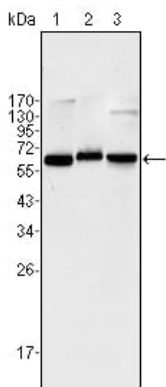
NF-κB は、ほぼすべての細胞種に存在する多面的転写因子であり、炎症、免疫、分化、細胞増殖、腫瘍形成、アポトーシスなど、多くの生物学的プロセスに関連する多様な刺激によって開始される一連のシグナル伝達イベントの終点です。NF-κB は、Rel 様ドメイン

を含むタンパク質 RELA/p65、RELB、NFKB1/p105、NFKB1/p50、REL、および NFKB2/p52 によって形成されるホモまたはヘテロ二量体複合体です。ヘテロ二量体 RELA-NFKB1 複合体が最も豊富であると考えられています。これらの二量体は標的遺伝子の DNA 内の κ B 部位に結合し、個々の二量体はそれぞれ異なる κ B 部位を優先的に選択し、それらの部位に識別可能な親和性と特異性で結合します。

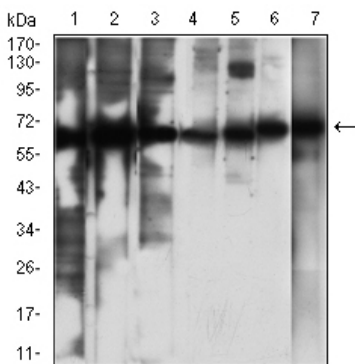
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

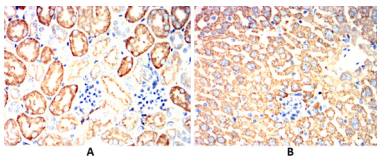
画像データ



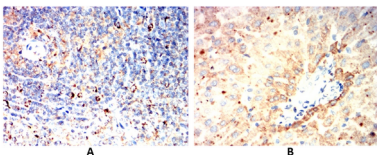
Jurkat (1)、K562 (2)、NIH/3T3 (3) 細胞溶解物に対する NF- κ B p65 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



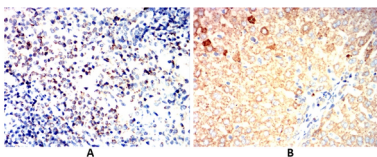
RSC-96(1)、KO-SF(2)、NIH/3T3(3)、NRK(4)、C2C12(5)、C6(6)、81505(7)細胞溶解物に対する NF- κ B p65 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



NF- κ B p65 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋マウス腎臓 (A) とマウス肝臓 (B) の免疫組織化学分析。



NF- κ B p65 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ラット脾臓 (A) とラット肝臓 (B) の免疫組織化学分析。



NF- κ B p65 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ脾臓 (A) とウサギ肝臓 (B) の免疫組織化学分析。

